

1) 2025 年 7 月 10 日

「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説 2024」正誤表

修正刷	修正箇所	誤	正	掲載日																
1 刷	前付け、 鉄筋コンクリート構造計算規準の変遷、 2 頁目 7 行目	保有水平耐力計算 基準	保有水平耐力計算 規準	1)																
1 刷	p.115、 解説表 11.1	<table><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>c/l</td><td></td></tr><tr><td>柱列帯</td><td></td></tr><tr><td>柱列帯</td><td></td></tr></table>			c/l		柱列帯		柱列帯		<table><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>c/l</td><td></td></tr><tr><td>柱列帯</td><td></td></tr><tr><td>柱間帯</td><td></td></tr></table>			c/l		柱列帯		柱間帯		1)
c/l																				
柱列帯																				
柱列帯																				
c/l																				
柱列帯																				
柱間帯																				
1 刷	p.199、26 行目	したがって、 通常 の場合では、 柱の帯筋を・・・	したがって、 柱梁接合部の帯筋比 に比べて柱の帯筋比の ほうが多い 場合では、 通常 、柱の帯筋を・・・	1)																
1 刷	p.315、 解説図 19.10	終局強度計算値 Q_{cd} $Q_{cd}/\min(Q_{mu}, Q_{su})$	終局強度計算値 Q_{cal} $Q_{cal} : \min(Q_{mu}, Q_{su})$	1)																
1 刷	p.315、 解説図 19.11	終局強度計算値 Q_{cd} $Q_{cd}/\min(Q_{mu}, Q_{su})$	終局強度計算値 Q_{cal} $Q_{cal} : \min(Q_{mu}, Q_{su})$	1)																
1 刷	p.316、 解説図 19.12	$Q_{cd}/\min(Q_{mu}, Q_{su})$	$Q_{cal} : \min(Q_{mu}, Q_{su})$	1)																
1 刷	p.382、3 行目	かご 上	かご 状	1)																
1 刷	p.403、12 行目	f_s ：コンクリートの 短期 許容せん断応力度	f_s ：コンクリートの 長期 許容せん断応力度	1)																
1 刷	p.408、 解説図 22.4	$a_w \cdot j_t$ $a_w \cdot j_t$	$A_w \cdot j_c$ $A_w \cdot j_t$	1)																
1 刷	p.408、 (解 22.4.b)式	$a_w \geq \frac{Q_D}{w f_y}$ (解 22.4.b)	$A_w \geq \frac{Q_D}{w f_y}$ (解 22.4.b) 記号 A_w ：長方形孔両側に配筋するあばら筋の全断面積	1)																
1 刷	p.481、6 行目	τ_u	τ_u / F_c	1)																